

定期作況報告

(平成25年7月20日現在)
上川農業試験場天北支場

I 気象概況

6月下旬から7月中旬までの気象は以下のように推移した。

6月下旬：平均最高気温が17.9℃（対平年比-0.8℃）と平年よりやや低く、平均最低気温が9.1℃（-2.0℃）と平年より低かったため、平均気温は13.4℃（-1.3℃）と平年よりやや低かった。降水量は8.5mm(33%)と平年より少なかった。日照時間は58.5時間（118%）と平年並であった。畑地温は11.7℃（-1.3℃）と平年よりやや低かった。

7月上旬：平均最高気温が26.6℃（対平年比+6.9℃）、平均最低気温は17.0℃（+4.4℃）といずれも平年より高かったため、平均気温は21.3℃（+5.4℃）と平年より高かった。降水量は9.0mm(38%)と平年より少なかった。日照時間は69.2時間（161%）と平年より長かった。畑地温は16.7℃（+2.4℃）と平年より高かった。

7月中旬：平均最高気温が22.9℃（+3.7℃）、平均最低気温が15.6℃（+2.6℃）といずれも平年より高かったため、平均気温は18.9℃（+3.0℃）と平年より高かった。降水量は0.0mm(0%)と平年より少なく、日照時間は71.4時間（234%）と平年より長かった。畑地温は16.8℃（+2.2℃）と平年より高かった。

以上、この期間を要約すると平均気温の3旬の平均は17.7℃（+2.2℃）と平年より高かった。降水量の3旬の合計は17.5mm（18%）と平年より少なかった。日照時間の3旬合計は199.1時間（162%）と平年より長かった。畑地温は15.0℃（+1.1℃）と平年よりやや高かった。

4月からの主気象要素の積算値は、平均気温、日照時間、畑地温は平年並に推移している。一方、降水量は平年より少なく推移しており、平年の43%である。

a. 気象表

項目	6月下旬			7月上旬			7月中旬			3旬平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温（℃）	13.4	14.7	△ 1.3	21.3	15.9	5.4	18.9	15.9	3.0	17.7	15.5	2.2
平均最高気温（℃）	17.9	18.7	△ 0.8	26.6	19.7	6.9	22.9	19.2	3.7	22.3	19.2	3.1
平均最低気温（℃）	9.1	11.1	△ 2.0	17.0	12.6	4.4	15.6	13.1	2.6	13.7	12.2	1.5
降水量（mm）	8.5	25.7	△ 17.2	9.0	24.0	△ 15.0	0.0	49.7	△ 49.7	17.5	99.4	△ 81.9
降水日数（日）	4	4	0	2	3	△ 1	0	5	△ 5	6	12	△ 6
日照時間（hrs）	58.5	49.4	9.1	69.2	43.1	26.2	71.4	30.5	40.9	199.1	123.0	76.1
平均畑地温（10cm,℃）	11.7	13.0	△ 1.3	16.7	14.3	2.4	16.8	14.6	2.2	15.0	13.9	1.1
最多風向	SW			SW			E					
平均風速（m/s）	3.1			2.6			3.0					

注1）平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

2）平年値は前10か年の平均より上川農試天北支場作成。

3）降水量、降水日数、日照時間の3旬平均欄は3旬の合計値。

4）△印は対平年値比減を示す。

b. 主気象要素積算値（4月21日～7月20日）

	平均気温 （℃）	降水量 （mm）	日照時間 （hrs）	畑地温 （℃）
本年	1,111	100	457	934
平年	1,046	231	439	899
比較	66	△ 131	18	35

Ⅱ 作 況

1. 採草型 チモシー（2番草）

作況：不良

事由：前番草収穫後も引き続き降水量が平年より少なく、7月上旬以降は気温が平年より高く推移したことから、高温・干ばつ状態となった。そのため、収穫後の再生が抑制され、草丈は平年より11cm低かった。

以上より、目下の作況は不良である。

調査項目：

草 丈 (cm)		
本年	平年	比較
26	37	△11

注) 平年値は前7カ年のうち、平成20年(最豊年)及び平成22年(最凶年)を除いた5カ年平均値。

2. 放牧型 ペレニアルライグラス（3番草）

作況：不良

事由：チモシー同様、前番草収穫後は高温・干ばつ状態で推移したことから、草丈は平年より10cm低く、乾物収量は平年の75%と低かった。乾物率は平年より7%も高かったが、干ばつの影響で上昇したと見られる。

以上より、目下の作況は不良である。

調査項目：

草 丈 (cm)		
本年	平年	比較
29	39	△10

生草収量 (kg/10a)			乾 物 率 (%)			乾物収量 (kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
483	914	△431	24.5	17.5	7.0	118	158	△40	75%

注) 平年値は前7カ年のうち、平成18年(最豊年)及び平成22年(最凶年)を除いた5カ年平均値。